

## 7. 付録

### 7.1 テーマブレスト



図 5. テーマブレスト時のアウトプット (KJ 法)

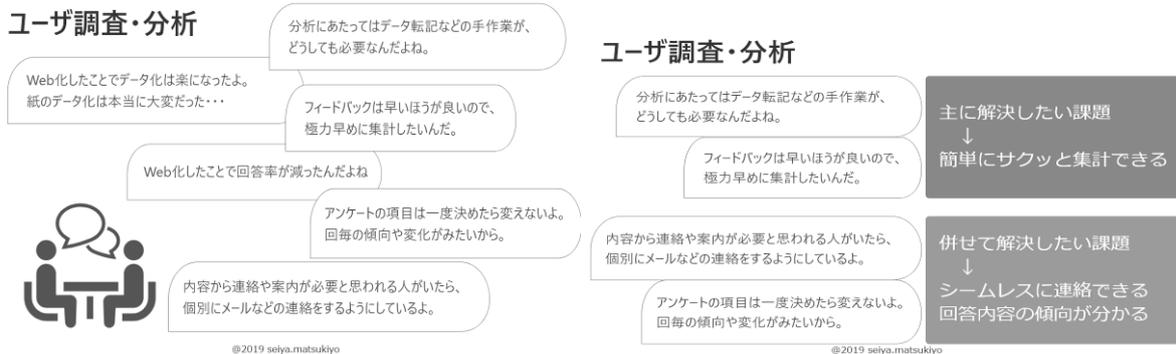
### 7.2 ストーリーボード (合宿にて)



図 6. ストーリーボードによるコンセプトの創出

### 7.3 アンケート職人

最初のステップとしてユーザ調査による現状の利用文脈やユーザ体験を把握する。そこから得られた情報を基にニーズなどを整理し、コンセプトデザインを行った（図 7. ユーザ調査から UX コンセプト作成までのプロセス）



#### 『簡単にサクッと集計出来る』の嬉しい体験



“らくらく集計”&“自動でグラフ化”が嬉しい♪

#### 『シームレスに連絡ができる』の嬉しい体験



“漏れが無く、シームレスな顧客アプローチ”が嬉しい♪

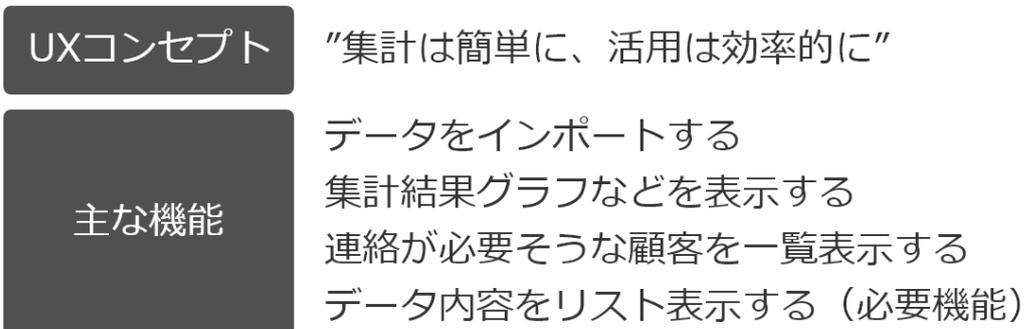


図 7. ユーザ調査から UX コンセプト作成までのプロセス

創出したコンセプトや機能を基に、プロトタイプを作成した。作成においては Adobe のプロトタイピングツールである AdobeXD<sup>[1]</sup>を使用している。

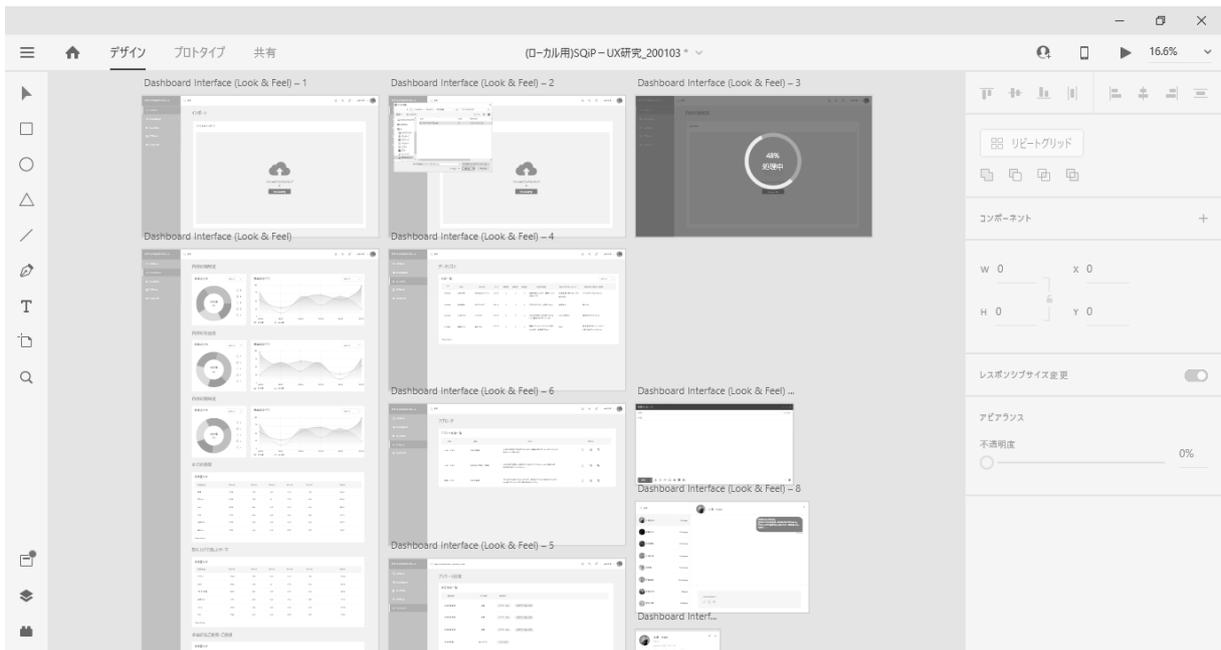


図 8. AdobeXD 画面

機能の一つである“アプローチ機能”は、アンケート結果から連絡が必要そうな回答者を“アプローチ候補”としてリストアップしてくれるイメージである（図 9. アプローチ機能画面）各行の右側には、電話・メール・ショートメッセージといった連絡手段が配置され、内容を基にシームレスに連絡が可能となる。



図 9. アプローチ機能画面

ユーザビリティテストの結果，下記のような気付きや改善点を得ることができた。

### 結果 (BAD)

- ・メール送信の前に手が止まった（グラフを表示した後）
- ・画面を何度か上下スクロールしていた
- ・一番下までスクロールした後、どうすればよいのかわからなくなっていた
- ・2つ目のシナリオを実施する際、メニューを選ぶ際に時間がかかっていた
- ・意見までスクロールすると、メール送信のメニューがスクロールアウトして飛ばせなくなる

### 結果 (BAD)

- ・重複しているリストがあるように見えた
- ・アプローチからDMに行くのが迷った
- ・良い評価と悪い評価が色でイメージできると良い
- ・文字が小さいので大きいと良い

@2019 seiya.matsukiyo

@2019 seiya.matsukiyo

図 10. アンケート職人・ユーザビリティテスト結果

なお，ここまでのアウトプットはいずれも AdebexD 上に集約することで，各プロセスのアウトプットやその過程で考えたことなどを全て纏めている．UX デザインにおいては，各プロセスを通じて一貫した考え方やコンセプトを保つことが大事であると考えている．情報の集約場所を一箇所に纏めることにより，一貫性のある UX デザインの一助となっている．

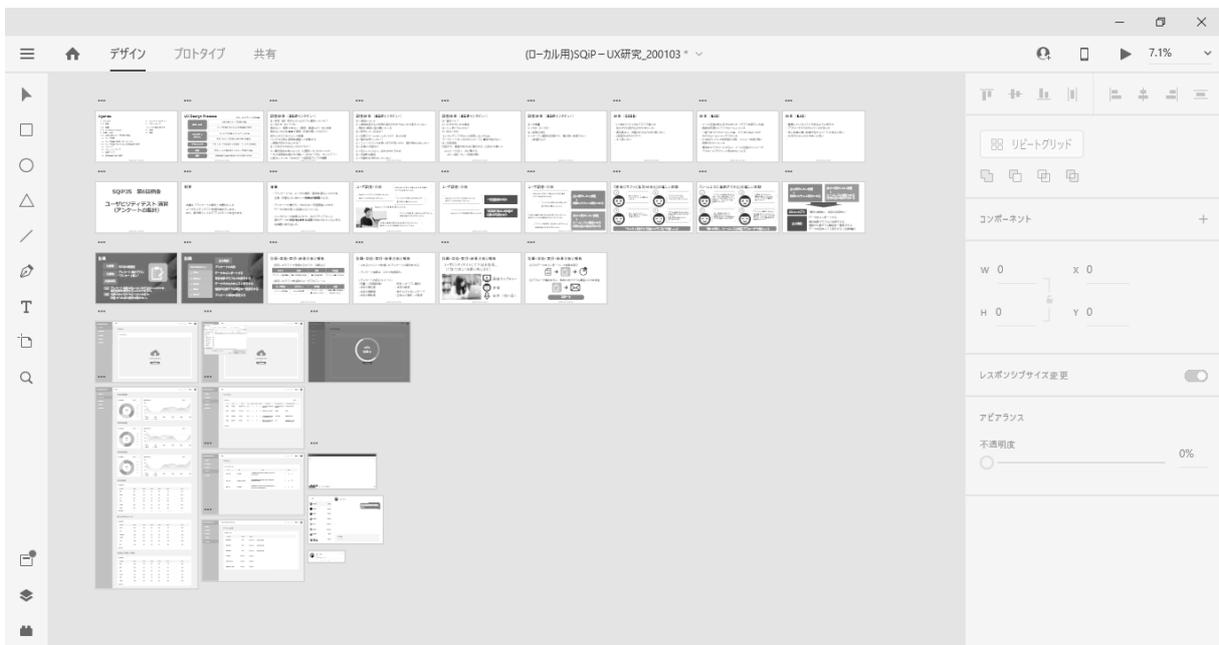


図 11. AdobeXD の俯瞰イメージ